

帯広市農業委員会委員候補者応募状況

番号は受付順

番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者区分	応募理由
					年月日	職名・経歴等	営農類型	耕作面積等		
1	サトウ ミツヨシ 佐藤 満福	男	64	団体職員	S49.9～H12.3 H12.4～H25.7 H25.8～H27.3 H27.4～H28.3 H28.4～ H29.4～H31.3	農林水産省入省 (後志馬鈴薯原種農場、雲仙馬鈴薯原種農場) (独)種苗管理センター十勝農場(原種部長、農場長) (独)種苗管理センター孺恋農場(農場長)※定年退職 (独)種苗管理センター十勝農場※再任用 (国)農業・食品産業技術総合研究機構 種苗管理センター十勝農場※組織再編 親幸町内会会長 大正市街地連合町内会副会長	-	-	-	十勝の農業は「農業王国十勝」と言われており、畑作と畜産を基盤とした大規模経営が展開されている。自給率は、1200%と驚異的な数値でまさに日本の食料供給農業基地である。その基盤となる農地はまさに宝で、その重要な農地をこれからも守り続けていかなければならないと強く考えている。そして、帯広市を念頭に十勝の農業事情・情勢等の農業行政に携わり、見識を高めると共に農業・農地を守りたいと考えており、応募させていただきました。
2	ヒロヤ トモミ 廣瀬 智美	女	41	農業	H12.5～ H23.4～H24.3 H23.4～H28.3 H28.4～H29.3 H28.7～ H30.11～	就農 JA帯広かわにし女性部フレッシュミズリーダー 帯広市農業者結婚推進協議会推進委員 グリーンパートナー実行委員会委員 JA十勝地区女性協議会フレッシュミズ部会長 JA北海道女性協議会フレッシュミズ部会長 帯広市農業委員会委員 帯広市農業者結婚推進協議会推進委員 グリーンパートナー実行委員会委員 帯広市農業・農村基本計画策定検討委員	畑作	50ha	認定農業者	私は、平成28年7月に帯広市農業委員に就任して以来、総会での議案審査や農地現況調査の他、農業後継者結婚対策事業の推進や農業委員会広報誌の編集・発行、また、十勝や全道各地の女性農業委員との研修活動に参加するなどその職務に務めてまいりました。特に農業後継者の結婚対策については、家族経営主体の帯広市の農家にとって、担い手となる農業後継者のパートナーの存在が安定的な営農を継続させていくためには重要であると考え、他の農業委員やグリーンパートナー実行委員とともに精力的に活動してきました。本任期中、新たな結婚対策事業を立ち上げて取り組み始めたところでもあり、また、これまでの経験や女性の視点を通して、今後も農業委員として帯広市の農業発展にお役に立ちたいとの思いから応募させていただきました。
3	ウメモト トシオ 梅本 俊夫	男	76	-	S42.4～H18.7 H18.7～H23.7 H15.4～ H21.4～ H25.5～H30.3 H27.8～	帯広市へ奉職(農林課長、企画部長、収入役ほか) 帯広空港ターミナルビル(株)専務取締役 大正山法華寺総代 南ヶ丘町内会長 緑栄連合町内会理事 民生委員・児童委員 芽室農協のほか近隣農家でアルバイト(7～10月)	-	-	-	帯広市に約40年間奉職し、その間一時期とはいえ明・暗渠の監督、畜産係、ばんえい競馬課、農業・農村振興計画策定、更には農畜産物の高付加価値を高めるべく食品加工研究所の誘致・立上げ、バイオマスエネルギーの普及拡大等々種々勉強、経験、人脈づくりをさせて戴いたことが、農地利用の最適化、農地集積、耕作放棄地の解消を進めるために、多少なりともお役に立てるのではとの想いで応募した次第です。なお、新規参入の促進に当たりまして、私の周辺に多くの新規参入の方が活躍されており経営も立派にされ、地域にもけ込みその姿勢にいつも感心させられておりますので彼らから得たものを行政に活かせるのではと思います。
4	スズキ ヒロシ 鈴木 博	男	64	行政書士	S52.4～H28.3 H2.4～H3.3 H5.4～H6.3 H30.11 H31.4～	北海道へ奉職 (農地調整課ほか農政部各課にて勤務。退職時は担当課長) 釧路市白樺台町内会長 網走市北町町内会長 行政書士事務所開業 北海道行政書士会十勝支部理事	-	-	-	私は、長年、北海道行政職員として道民の目線で多方面に貢献してきました。基幹産業である農業発展にも側面から協力してきました。市民の目線での活動と広範囲で物事を考えることや公平に判断できますし、責任感も強い方だと自分なりに考えております。加えて、農地法、土地改良法にも精通しており、専門的な法律判断も可能です。行政書士業務では、農地法3、4、5条及び許認可申請等を行っています。上記を踏まえ、道職員で培った経験や行政書士実務を基に農業委員会内部において実務を包括的な見地で執行することにより農地利用の最適化の推進等になるように頑張りますので、宜しくお願いします。